

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 <input type="checkbox"/> 支援部門			こども-24 青少年会館管理運営事業
主管課	青少年課	関連課		
分野名	青少年育成			
目標 (目標値)	青少年に交流と活動の場を提供し、青少年の健全な育成を図る。			

人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯	
	事業の対象者数	52,188人	55,005人	51,048人	
運営資源状況	決算値(千円)	35,600	35,316	32,638	
	(国・県)				
	(負担金等)	1,823	1,909	1,872	
	(一般財源)	33,777	33,407	30,766	
	人員配置数	1.8人	0.5人	0.2人	
	人件費(千円)	15,534	4,358	1,876	
	協働のパートナー				
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	51,134	39,674	34,514	
	市民1人当りの経費(円)	287	224	195	
	対象者1人当りの経費(円)	980	721	676	

ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒									

指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
青少年会館青少年利用者数	○	目標値	18,000人	20,000人	22,000人	24,000人	28,000人
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	17,085人	15,965人	18,841人	17,875人	

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面) (千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		
青少年会館運営事業	15,685	青少年会館管理運営事業	34,885	今後の方向性	A	理由・手法 施設のレイアウトの使い方を工夫することで、青少年会館が青少年の居場所となるよう取り組みを進めていく。
青少年会館管理事業	19,915			今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	青少年会館が青少年の居場所となるような施策を検討する必要がある。										
課題解決のための取組	平成24年度に引き続き、鎌倉青少年会館フェスティバルを開催し、地域の方々や子どもたちに青少年会館に親しんでもらった。					取組の結果	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	・青少年会館が青少年の居場所となるような施策を引き続き検討する必要がある。 ・玉縄青少年会館においても、広く地域の方々に周知するため、フェスティバル等を実施していく。										
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	鎌倉市子ども・若者育成プランの中で特に重要な取組として「青少年の居場所づくり」を掲げており、青少年会館がさらに有効な青少年の居場所となるよう引き続き検討を進めていく。						➡	A	※□事業完了		

評価者名 青少年課長 田中 良一

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
	鎌倉青少年会館と玉縄青少年会館で、未就学児とその保護者から中高生や若者までを対象に青少年会館の嘱託員や外部講師により、様々な講座を開催している。会館を効率的に活用するため、維持管理を行う。				①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
青少年会館 運営事業	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		180	会館嘱託員報酬	7,632	7,632	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		180	会館事務補助嘱託員報酬	3,085	3,084	○	○	○	○
		180	臨時的任用職員賃金	1,827	1,615	○	○	○	○
		180	各種講座の講師謝礼	2,420	2,386	○	○	○	○
		180	会館嘱託員等費用弁償	648	588	○	○	○	○
		180	会館運営用消耗品費	449	322	○	○	○	○
		180	印刷製本費	55	55	○	○	○	○
		180	医薬材料費	3	3	○	○	○	○
※□ 事業完了									

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△					
	鎌倉青少年会館と玉縄青少年会館を効率的に活用するため、維持管理を行う。				①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性		
青少年会館 管理事業	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
		748	会館管理用消耗品費	378	369	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
		748	燃料費	12	12	○	○	○	○	
		748	会館光熱水費	5,598	5,562	○	○	○	○	
		748	鎌倉青少年会館インターロッキング修繕料	5,000	675	675	○	○	○	○
		748	玉縄青少年会館フェンス修繕料		665	665	○	○	○	○
		748	鎌倉青少年会館空調機圧縮機交換等修繕料		3,521	3,521	○	○	○	○
		748	備品修繕料	30	2	○	○	○	○	
		748	電信料	273	270	○	○	○	○	
		748	鎌倉青少年会館昇降機設備点検手数料	743	743	○	○	○	○	
		748	消防用設備点検等手数料	676	675	○	○	○	○	
		748	会館清掃委託料	3,423	2,601	○	○	○	○	
		748	会館夜間等管理業務委託料	2,773	2,720	○	○	○	○	
		748	会館機械警備委託料	750	384	○	○	○	○	
		748	鎌倉青少年会館空調設備点検委託料	420	420	○	○	○	○	
		748	会館自動ドア点検等委託料	965	938	○	○	○	○	
748	簡易印刷機等賃借料	413	358	○	○	○	○			
※□ 事業完了										

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了								

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了								

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了								